

目次

□巻頭言

内外の環境変化と今後の機械工業……………宗 像 善 俊 / 1

衣浦港海底トンネル建設工事の計画概要……………松 並 仁 茂 / 2

ポートアイランドの揚土設備……………岡 田 俊 治 / 8
中 井 喜 一 郎

□随 想

きめの細かい発達を……………横 道 英 雄 / 14

J.C.M.A. アジア・太平洋地域建設機械化視察団報告…………… / 16

グラビヤー—アジア・太平洋地域における建設機械化の現状

水中ブルドーザの性能と作業能力……………伊 丹 康 夫 / 23
村 田 敏 雄

岩石立坑掘削機の施工実績……………江 崎 正 敏 / 29
徳 重 静 範

立孔掘削機の施工実績……………桂 定 秀 / 33
松 田 幸 夫

MD.パイル工法の消音効果……………樋 口 靖 明 / 38
岡 村 秀 夫

ADOX 工法による

コンクリート接着工法とその工事实績……………佐 藤 裕 俊 / 42
市 瀬 良 男

Construction Methods & Equipment より

建設技術 50 年 (1919~1969) の歩み……………調 査 部 会 / 46
文 献 調 査 委 員 会

□建設機械化講座 第83回

現場フォアマンのための土木と施工法

XV. 海上工事

7. 特殊な港湾工事……………運 輸 省 / 52
第 二 港 湾 建 設 局

□建設機械化研究所抄報

試験研究報告 (No. 62)……………建 設 機 械 化 研 究 所 / 59

□文献調査

文献目録紹介……………調 査 部 会 / 69
文 献 調 査 委 員 会

歩道の整成作業に使用されている
オートマチックグレーダ……………調 査 部 会 / 73
文 献 調 査 委 員 会

バージとコンベヤの組合わせによる
盛土材料の長距離輸送……………調 査 部 会 / 74
文 献 調 査 委 員 会

□部会だより

地下連続壁見学会開催……………施 工 技 術 部 会 / 76
場 所 打 杭 委 員 会
建 設 業 部 会

□支部だより

第7回建設機械展示会開催……………九 州 支 部 / 77

昭和44年度除雪機械展示実演会開催……………東 北 支 部 / 79

第7回除雪機械展示実演会開催……………北 海 道 支 部 / 81

ニ ュ ー ズ……………(編 集 部) / 83

会 員 消 息…………… / 85

行 事 一 覧…………… / 86

編 集 後 記……………(伊 丹 ・ 柴 田) / 88

◀表紙写真説明▶

水中ブルドーザ S-2 形

日本国土開発株式会社
日立建設機械製造株式会社

最近20年の建設機械の発展はめざましいものがあつたが、水中工事に使用する機器の発達はほとんど見るべきものがない現状である。ところが、現在世界的な海洋開発に対する認識は必然的に水中作業機械の開発の要索となつて現われている。

表紙の水中ブルドーザ2号機は、この要望に応じて開発されたもので、先に公開された世界初の1号機のデータを基に作業性能の増強、操縦性の改善を行ない、一段と作業能力を増した。その改良された特長は、台船と水中ブルドーザを連結棒で結び操縦性を増したことで、エアタンクを装備して浮上航行ができるようにしたことである。

写真は浜名湖の浅海魚場造成工事のため作業試験を行なっているところである。

(本文23頁参照)